香	川高			_一般	 教育科	(詫間) 開講年度 平成24年度 (2012年度)	
学	斗到						
科目分	区	授業科目	科目番号	単位種別	単位数	学年別週当授業時数 1年 2年 3年 4年 5年 前 後 前 後 前 後 前 後 1 2 3 4 1 2 3 <td>履修上の区分</td>	履修上の区分
一般	選択	文学特論 Ⅱ	0002	履修単位	2		
一般	選択	数学概論 I	0003	履修単位	1		
—	選択	数学概論Ⅱ	0004	履修単 位	1		
— 般	選 択	英語特論 I	0005	履修単 位	2	L	
— 般	選 択	社会特論 I	0007	履修単 位	2	石丸 健	
— 般	必修	保健・体育IV	0028	履修単 位	2		
—	選択	中国語 I	0068	履修単 位	2	張文 	
- 般	選択	自然特論	0001	履修単 位	1		
— 般	選択	保健・体育V	0006	履修単 位	1	有馬 弘 智 横 山 学	
— 般	選択	数学概論Ⅲ	0008	履修単 位	1	南貴之	
— 般	選択	英語特論 Ⅱ	0009	履修単位	2	水野知	
— 般	選択	中国語Ⅱ	0010	履修単位	2		
_ 般	選択	社会特論 Ⅱ	0011	履修単位	2	山岡健 次郎 内田 由理子	

香	川高等専	 門学校	開講年度	開講年度 平成28年度 (2016年度)			自然特論	
科目基礎					,	授業科目	1 s sus	
科目番号		0001			科目区分	一般/選	 { 张	
授業形態		授業			単位の種別と単位			
開設学科			科 (詫間)		対象学年	5		
開設期		前期	-		週時間数 2			
教科書/教	材					<u>.</u>		
担当教員		黒木 経秀,	野村 大輔					
到達目標	<u></u>							
ルーブリ								
			理想的な到達レ	ベルの目安	標準的な到達レイ	ベルの目安	未到達レベル	の目安
評価項目1								
評価項目2								
評価項目3								
学科の到	」達目標項	目との関係						
		学習成果 d1						
教育方法								
概要								
授業の進め	方・方法							
注意点			-		-	-	-	
授業計画	Į							
		週 授	受業内容			週ごとの到達目標	票	
		1週						
		2週						
		3週						
	1stQ	4週						
	1310	5週						
		6週						
		7週						
前期		8週						
133743		9週						
		10週						
		11週						
	2ndQ	12週						
		13週						
		14週						
		15週						
T="11 -	<u> </u> フナリナ		初出会 しかき					
	ノンカリキ		学習内容と到達		-m		7:11.3	51 2711 122 1477 1771
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目	宗		到道	ゼレベル 授業週
評価割合			∞±	40 T = 27 / T	45 C.		L 7.0/L	Δ=1
₩ ^ == /= ÷	試験		発表	相互評価	態度	ポートフォリオ		合計
総合評価書			0	0	0	0	0	0
基礎的能力			0	0	0	0	0	0
専門的能力			0	0	0	0	0	0
分野横断的	的能力 0		0	0	0	0	0	0

利日甘口		門学校	開講年度 平成28年度((2016年度)	授業科目	保健・体育V
ᅥᅼᅑᆡ						
科目番号		0006		科目区分	一般/選択	1
授業形態		授業		単位の種別と単位	立数 履修単位:	1
開設学科	·	_一般教	育科(詫間)	対象学年	5	
開設期		通年		週時間数	1	
教科書/教		教科書	アクティブスポーツ」(総合版)大幅	多館書店		
担当教員		有馬 弘都	智,横山 学			
到達目	標					
また、	成立のため リーダーに ゝを運営でき	対して協力	/ブを発揮して仲間をまとめることが [†] できる。	できる。		
ルーブ!	リック					
			理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レイ	ベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1			審判としてプレイの判定ができた うえで、ゲーム成立のためリーダ ーシップを発揮できる。	ゲーム成立のため を発揮できる。	カリーダーシップ	ゲーム成立のためリーダーシップ を発揮する人に協力できない。
評価項目	2					
評価項目		<u> </u>				
学科の	到達目標工	頁目との関				
			習成果 f2 学習成果 f3			
教育方法						
<u>教育力が</u> 概要	<u> </u>					
	め方・方法	一その中で	しの種目の基礎技術は下級生時に修得し で各種目の運動理論をより深く理解し、 日分の興味ある種目を選択させることで	個人の基礎技術の「	句上、審判技術のし	美を実施。 ・ベル向上を目指す。
注意点		天候によ 授業参加	・り授業内容の変更があるため、常に原 1には、運動に望ましい服装およびシ が須である。			rる。 品を着用しない等の要件を満たす
授業計画	画					
H	1	週	授業内容			
		1週				
		2週				
		3週				
		4週				
	1stQ	5週				
		6週				
		7週				
·		8週				
前期		9週				
		10週				
		10週				
		10週 11週 12週				
	2ndQ	11週				
	2ndQ	11週 12週				
	2ndQ	11週 12週 13週				
	2ndQ	11週 12週 13週 14週				
	2ndQ	11週 12週 13週 14週 15週	オリエンテーション 選択種目の決定 体育祭の練習			
	2ndQ	11週 12週 13週 14週 15週 16週	選択種目の決定			
	2ndQ	11週 12週 13週 14週 15週 16週 1週	選択種目の決定 体育祭の練習 体育祭(1) 体育祭(2)			
		11週 12週 13週 14週 15週 16週 1週 2週 3週	選択種目の決定 体育祭の練習 体育祭(1) 体育祭(2) スポーツテスト(1)			
	2ndQ 3rdQ	11週 12週 13週 14週 15週 16週 1週	選択種目の決定 体育祭の練習 体育祭(1) 体育祭(2) スポーツテスト(1) スポーツテスト(2)			
		11週 12週 13週 14週 15週 16週 1週 2週 3週	選択種目の決定 体育祭の練習 体育祭(1) 体育祭(2) スポーツテスト(1) スポーツテスト(2) 【ソフトボール・ゴルフ・バドミン	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\		
		11週 12週 13週 14週 15週 16週 2週 3週 4週 5週	選択種目の決定 体育祭の練習 体育祭(1) 体育祭(2) スポーツテスト(1) スポーツテスト(2) 【ソフトボール・ゴルフ・バドミン ゲーム(1)	トン】		
後期		11週 12週 13週 14週 15週 16週 2週 3週 4週 5週 6週	選択種目の決定 体育祭の練習 体育祭(1) 体育祭(2) スポーツテスト(1) スポーツテスト(2) 【ソフトボール・ゴルフ・バドミン ゲーム(1) ゲーム(2)	トン】		
後期		11週 12週 13週 14週 15週 16週 2週 3週 4週 5週 6週 7週	選択種目の決定 体育祭の練習 体育祭(1) 体育祭(2) スポーツテスト(1) スポーツテスト(2) 【ソフトボール・ゴルフ・バドミン ゲーム(1) ゲーム(2)	トン】		
後期		11週 12週 13週 14週 15週 16週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週	選択種目の決定 体育祭の練習 体育祭(1) 体育祭(2) スポーツテスト(1) スポーツテスト(2) 【ソフトボール・ゴルフ・バドミン ゲーム(1) ゲーム(2) ゲーム(3) ゲーム(4)	トン】		
後期		11週 12週 13週 14週 15週 16週 2週 3週 4週 5週 6週 7週	選択種目の決定 体育祭の練習 体育祭(1) 体育祭(2) スポーツテスト(1) スポーツテスト(2) 【ソフトボール・ゴルフ・バドミン ゲーム(1) ゲーム(2)			
後期		11週 12週 13週 14週 15週 16週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週	選択種目の決定 体育祭の練習 体育祭(1) 体育祭(2) スポーツテスト(1) スポーツテスト(2) 【ソフトボール・ゴルフ・バドミン ゲーム(1) ゲーム(2) ゲーム(3) ゲーム(4) ゲーム(5) 実技試験 【サッカー・バスケットボール・ソニ 選択種目の決定			
後期	3rdQ	11週 12週 13週 14週 15週 16週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週	選択種目の決定 体育祭の練習 体育祭(1) 体育祭(2) スポーツテスト(1) スポーツテスト(2) 【ソフトボール・ゴルフ・バドミン ゲーム(1) ゲーム(2) ゲーム(3) ゲーム(4) ゲーム(5) 実技試験 【サッカー・バスケットボール・ソニ 選択種目の決定			
後期	3rdQ	11週 12週 13週 14週 15週 16週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週	選択種目の決定 体育祭の練習 体育祭(1) 体育祭(2) スポーツテスト(1) スポーツテスト(2) 【ソフトボール・ゴルフ・バドミン ゲーム(1) ゲーム(2) ゲーム(3) ゲーム(4) ゲーム(5) 実技試験 【サッカー・バスケットボール・ソニ 選択種目の決定			

		15週	ゲー』 実技記	ム(5) 試験								
		16週										
モデルコ	モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標											
分類		分野		学習内容	学習内容の到達	目標				到達レハ	ベル	授業週
評価割合	ì	·			·							
	討	験	発	表	相互評価	態度		ポートフォリオ	その他		合計	
総合評価割	合 0		0		0	0		0	0		0	
基礎的能力	0		0		0	0		0	0		0	
専門的能力	0		0		0	0		0	0		0	
分野横断的	1能力 0		0		0	0		0	0		0	

		+ == ==	177414	88=#左床	正 术20 左座 /2	2016年底)	107#11 C	** ===4+=A #	
	川高等	ま 専門	字段	開講年度	平成28年度 (2	2016年度)	授業科目	英語特論 Ⅱ	
科目基礎	と								
科目番号			0009			科目区分	一般/選排		
授業形態			授業			単位の種別と単位			
開設学科			一般教育	的 (計画)		対象学年	5	_	
			_	14 (武則)					
開設期			通年			週時間数	2		
教科書/教	材								
担当教員			水野 知津	子,畑 伸興					
到達目標	票								
		·ディン OEIC3	ノグを中心に 50点程度、	、読む、書く、間 および教養を身に	聞く、話すの4技能 こつける。	全ての向上を目指	し、国際人として	相応しい語学力	(英検準2級から
ルーブリ									
10 0 0	,,,			理想的な到達レ	ベルの日立	標準的な到達レイ		十四十五 ベルク	
				理想的は到達レ	インルの日女	保华的は到達レ/	ソルの日女	未到達レベルの	カログ カログロ カロ
評価項目1									
評価項目2									
評価項目3	3								
学科の至	引達目村	票項E	目との関係	K					
			学習成果 b1						
		175T D		•					
教育方法	5寺								
概要									
授業の進め	か方・方	法							
注意点									
授業計画	———— 斯								
以未可止	<u> </u>	\r_\.	74 17	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~			田ブレの別法ロ挿		
		<u></u> 近		受業内容			週ごとの到達目標		
			週						
		2	週						
		3	週						
		4	週						
	1stQ		週						
			週						
			週						
前期			週						
133743			週						
		1	0週						
		1	1週						
		1	2週						
	2ndQ		3週						
			4週						
			5週						
			6週						
		1	週						
		2	週						
		3	週						
			·週						
	3rdQ		週						
			週						
			週						
後期			週						
1227/1		9	週						
		1	0週						
			1週						
			2週						
	4thQ		3週						
			4週						
			5週						
		1	6週						
モデルー	コアカリ	<u></u> リキ-	ュラムの賞	学習内容と到達	<u></u> 目標				
分類		_ _	分野	学習内容	: ロース 学習内容の到達目相	<u> </u>		친구	レベル 授業週
			ガ封	于百四谷	ナ自四合の到廷日位			到莲	レ' ソレ 仅未则
評価割合	<u> </u>			1	1	T	1	T	T
		試験		発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価書	割合	0		0	0	0	0	0	0
基礎的能力		0		0	0	0	0	0	0
専門的能力		0		0	0	0	0	0	0

分野横断的能力	ln	ln	Λ	ln	ln	ln	l n
ノノエデリ央ロハレン月ピノノ	10	10	U	10	10	10	U

科目基礎	高等専		開講年度 平成28年度 (2				中国語Ⅱ
	" 月¥収					業科目「	
科目番号		0010		科目区分		一般/選択	3
受業形態		授業		単位の種別と単位	位数		
用設学科			科 (詫間)	対象学年		5	
開設期		通年		週時間数		2	
教科書/教林	<u>オ</u>	「一年生の	Dころ (ビデオで学ぶ入門中国語)。	」改訂版			
担当教員		南 貴之,前	顶崎 麗				
到達目標	į						
		型を通じて	中国語に関する基礎的な知識を理解	させ 中国語の初	1歩的かに	大田能力を着	
ルー ブリ		H C.M.O C.	「国品にはアンダールアンの内臓で生活		1917611	6713B673 CE	×//// C C C D D 0
<u>v)) </u>	<u> </u>		理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レ	ベルのE		未到達レベルの目安
			文に対する理解を深め、中国語の	文に対する理解			文に対する理解を深め、中国語の
文に対する	理解、中国	国語の初歩的	初歩的理解力を養成することがで	初歩的理解力を	養成する	ことがあ	初歩的理解力を養成することがで
理解力 			きる。	る程度できる。			きない。
評価項目2 初歩的作文	の能力		初歩的作文の能力が身についている、	初歩的作文の能; についている、	力をがあ	る程度身	初歩的作文の能力が身についてい ない、
河多町下入 評価項目3	. しつけしつ		.9/	12 201 2013			7301
	李口神 1		 	ı			ı
) 学習成果 b	1				
教育方法	寺	+==	ЧП±ПОЖДУТ \ Z \	+ 7 = 7 = 7 = 7 + 1 + 1 + 1 + 1 = 7 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 = 7 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 = 7 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 +	→ Tm ^=	L.,	
既要		中国語の質	常用表現の学習を通じて、中国語に関	する基礎的な知識	を埋解る	させ、中国語	台の初歩的な心用能力を養成しても
四世~壮・・	<u> </u>		目ごとに、学習内容の解説とその関連	事項を講義する。	その講	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	繰り返し練習を行い、現実に使われ
受業の進め	カ・万法	ている中国	目ごとに,学習内容の解説とその関連! 国語に慣れる。語彙力並びに文章構築:	力を高めるための	活動をす	する。	
注意点							
授業計画	İ						
		週	受業内容		调ごと	の到達目標	
					-		を深め、中国語の初歩的理解力を養
		1週	第9課 「了」の表現の復習		成する		
	1stQ	2週	第9課 「了」の表現の復習				
		3週	「結果補語」				
		4週	「結果補語」				
		5週	第10課「会」「時量の言い方」				
		6週	第10課「会」「時量の言い方」				
		7週	第10課「会」「時量の言い方」				
前期		8週	第11課「過」の使い方、「様態補語」				
		9週	第11課「過」の使い方、「様態補語」				
		10週	第11課「過」の使い方、「様態補語」				
		11週	第12課「可能補語」、「能」				
	2ndQ	12週	第12課「可能補語」、「能」				
	znay		第12課「可能補語」、「能」				
		14週	第12課「可能補語」、「能」				
			前期の学習をまとめ				
		+	前期期末試験				
			第13課「」使役の使い方		初歩的	作文の能力	を養成する
			第13課「」使役の使い方				
			第14課「存現文」				
	3rdQ		第14課「存現文」				
	٥. ۵٠٧		第14課「存現文」				
		6週 🦸	第14課「存現文」				
			第15課「もうすぐ〜」の表現				
後期 			第15課「もうすぐ〜」の表現				
~//1			第15課「もうすぐ〜」の表現				
			第15課「もうすぐ〜」の表現				
			「」すべき				
	4thQ		「」すべき				
	⊣uiŲ	13週	第16課「方向補語」				
		14週	第16課「方向補語」				
		15週 2	後期の学習をまとめ				
		16週 ~	後期末試験				
モデルコ	アカリキ	ニュラムの	学習内容と到達目標				
	- '						到達レベル 授業週
<u></u> 分類		分野	学習内容 学習内容の到達目標	示			1230-0 00 1300

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	80	0	0	0	20	0	100
基礎的能力	80	0	0	0	20	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0

香川高等専門	香川高等専門学校		平成28年度 (2	016年度)	授業科目	社会特論Ⅱ		
科目基礎情報	科目基礎情報							
科目番号	0011			科目区分	一般/選	択		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	数 履修単位	: 2		
開設学科	_一般教育科	(詫間)		対象学年	5			
開設期	通年			週時間数	2			
教科書/教材	『よくわかるジェンダー・スタディーズ』(木村涼子他)、『グローバル化とは何か』(D・ヘルド)							
担当教員 山岡 健次郎,内田 由理子								
지수민선								

<u>|到達目標|</u>

- ・グローバル化の進展する現代世界を考察するための基本的な視点を身につける。・ジェンダー概念の重要性を学び、国境を越えた国際的な諸課題を自分の問題として考える。・政治・経済・文化といった諸領域の関係性をグローバルな文脈から読み解いていく。

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1	グローバル化の進展する現代社会 を読み解くための基本的な視座を 用いて具体的な問題を考察できる 。	グローバル化の進展する現代社会 を考察するための基本的な視座が 身についている。	グローバルな現代社会を考察する ための基本的な視点に欠ける。
評価項目2	ジェンダー概念の重要性を理解し 、そうした観点から問題を論じる ことができる。		ジェンダー概念の重要性が理解できていない。
評価項目3	領域横断的にグローバルな視座を 活用できる。	領域横断的なグローバルな視座が 身についてる。	グローバルな視座を身につけることができていない。

学科の到達目標項目との関係

学習・教育到達目標 a 学習成果 a3

教育方法等

概要	講義形式で授業は行っていくが、重要なトピックに関しては、学生との議論を通して論点の整理を行っていく。また、 必要に応じて視聴覚教材も活用していく。学期末試験とその他、適宜レポートなどの提出物を課す。
授業の進め方・方法	講義形式で授業は行っていくが、重要なトピックに関しては、学生との議論を通して論点の整理を行っていく。また、 必要に応じて視聴覚教材も活用していく。
注音占	

授業計画	画											
		週	授業内容	週ごとの到達目標								
		1週	ジェンダー概念	貧困・教育・健康・暴力・開発・南北問題・人権をテーマに扱い、国連等の国際的な動向も視野におきながら、市民社会のあり方、NGO・NPOの役割、男女共同参画社会を目指す私たちの生き方について展望する。								
		2週	メディアとジェンダー	貧困・教育・健康・暴力・開発・南北問題・人権をテーマに扱い、国連等の国際的な動向も視野におきながら、市民社会のあり方、NGO・NPOの役割、男女共同参画社会を目指す私たちの生き方について展望する。								
		3週	貧困・教育とジェンダー	貧困・教育・健康・暴力・開発・南北問題・人権をテーマに扱い、国連等の国際的な動向も視野におきながら、市民社会のあり方、NGO・NPOの役割、男女共同参画社会を目指す私たちの生き方について展望する。								
	1.10	4週	性と生殖に関する健康と権利(1)	貧困・教育・健康・暴力・開発・南北問題・人権をテーマに扱い、国連等の国際的な動向も視野におきながら、市民社会のあり方、NGO・NPOの役割、男女共同参画社会を目指す私たちの生き方について展望する。								
前期	1stQ	5週	性と生殖に関する健康と権利(2)	貧困・教育・健康・暴力・開発・南北問題・人権をテーマに扱い、国連等の国際的な動向も視野におきながら、市民社会のあり方、NGO・NPOの役割、男女共同参画社会を目指す私たちの生き方について展望する。								
		6週	暴力とジェンダー(1)	貧困・教育・健康・暴力・開発・南北問題・人権をテーマに扱い、国連等の国際的な動向も視野におきながら、市民社会のあり方、NGO・NPOの役割、男女共同参画社会を目指す私たちの生き方について展望する。								
		7週	暴力とジェンダー(2)	貧困・教育・健康・暴力・開発・南北問題・人権をテーマに扱い、国連等の国際的な動向も視野におきながら、市民社会のあり方、NGO・NPOの役割、男女共同参画社会を目指す私たちの生き方について展望する。								
		8週	暴力とジェンダー(3)	貧困・教育・健康・暴力・開発・南北問題・人権をテーマに扱い、国連等の国際的な動向も視野におきながら、市民社会のあり方、NGO・NPOの役割、男女共同参画社会を目指す私たちの生き方について展望する。								
	2ndQ	9週	暴力とジェンダー(4)	貧困・教育・健康・暴力・開発・南北問題・人権をテーマに扱い、国連等の国際的な動向も視野におきながら、市民社会のあり方、NGO・NPOの役割、男女共同参画社会を目指す私たちの生き方について展望する。								

	10週	結婚とジェンダー	貸困・教育・健康・暴力・開発・南北問題・人権をテーマに扱い、国連等の国際的な動向も視野におきながら、市民社会のあり方、NGO・NPOの役割、男女共同参画社会を目指す私たちの生き方について展望する。
	11週	宗教とジェンダー	貧困・教育・健康・暴力・開発・南北問題・人権をテーマに扱い、国連等の国際的な動向も視野におきながら、市民社会のあり方、NGO・NPOの役割、男女共同参画社会を目指す私たちの生き方について展望する。
	12週	農村開発とジェンダー	貧困・教育・健康・暴力・開発・南北問題・人権をテーマに扱い、国連等の国際的な動向も視野におきながら、市民社会のあり方、NGO・NPOの役割、男女共同参画社会を目指す私たちの生き方について展望する。
	13週	結婚とジェンダー	貧困・教育・健康・暴力・開発・南北問題・人権をテーマに扱い、国連等の国際的な動向も視野におきながら、市民社会のあり方、NGO・NPOの役割、男女共同参画社会を目指す私たちの生き方について展望する。
	14週	政策とジェンダー	貧困・教育・健康・暴力・開発・南北問題・人権をテーマに扱い、国連等の国際的な動向も視野におきながら、市民社会のあり方、NGO・NPOの役割、男女共同参画社会を目指す私たちの生き方について展望する。
	15週	前期のまとめ	貧困・教育・健康・暴力・開発・南北問題・人権をテーマに扱い、国連等の国際的な動向も視野におきながら、市民社会のあり方、NGO・NPOの役割、男女共同参画社会を目指す私たちの生き方について展望する。
	16週	前期期末試験	前期の内容の理解度を確認する。
	1週	グローバリゼーションとは何か(1)	グローバリゼーションと呼ばれる現象が、文化・経済 ・政治などの諸領域にどういった影響を与えているの かを理解し、国家や国境を越えた認識枠組みを身につ ける。
	2週	グローバリゼーションとは何か(2)	グローバリゼーションと呼ばれる現象が、文化・経済 ・政治などの諸領域にどういった影響を与えているの かを理解し、国家や国境を越えた認識枠組みを身につ ける。
	3週	文化とグローバリゼーション(1)	グローバリゼーションと呼ばれる現象が、文化・経済 ・政治などの諸領域にどういった影響を与えているの かを理解し、国家や国境を越えた認識枠組みを身につ ける。
3rd0	4週	文化とグローバリゼーション(2)	グローバリゼーションと呼ばれる現象が、文化・経済 ・政治などの諸領域にどういった影響を与えているの かを理解し、国家や国境を越えた認識枠組みを身につ ける。
·	5週	文化とグローバリゼーション(3)	グローバリゼーションと呼ばれる現象が、文化・経済 ・政治などの諸領域にどういった影響を与えているの かを理解し、国家や国境を越えた認識枠組みを身につ ける。
	6週	経済とグローバリゼーション(1)	グローバリゼーションと呼ばれる現象が、文化・経済 ・政治などの諸領域にどういった影響を与えているの かを理解し、国家や国境を越えた認識枠組みを身につ ける。
	7週	経済とグローバリゼーション(2)	グローバリゼーションと呼ばれる現象が、文化・経済 ・政治などの諸領域にどういった影響を与えているの かを理解し、国家や国境を越えた認識枠組みを身につ ける。
	8週	グローバルな人の移動(1)	グローバリゼーションと呼ばれる現象が、文化・経済 ・政治などの諸領域にどういった影響を与えているの かを理解し、国家や国境を越えた認識枠組みを身につ ける。
4thQ	9週	グローバルな人の移動(2)	グローバリゼーションと呼ばれる現象が、文化・経済 ・政治などの諸領域にどういった影響を与えているの かを理解し、国家や国境を越えた認識枠組みを身につ ける。
	10週	グローバルな人の移動(3)	グローバリゼーションと呼ばれる現象が、文化・経済 ・政治などの諸領域にどういった影響を与えているの かを理解し、国家や国境を越えた認識枠組みを身につ ける。
	11週	政治とグローバリゼーション(1)	グローバリゼーションと呼ばれる現象が、文化・経済 ・政治などの諸領域にどういった影響を与えているの かを理解し、国家や国境を越えた認識枠組みを身につ ける。
	12週	政治とグローバリゼーション(2)	グローバリゼーションと呼ばれる現象が、文化・経済 ・政治などの諸領域にどういった影響を与えているの かを理解し、国家や国境を越えた認識枠組みを身につ ける。
	13週	国民国家を越えて(1)	グローバリゼーションと呼ばれる現象が、文化・経済 ・政治などの諸領域にどういった影響を与えているの かを理解し、国家や国境を越えた認識枠組みを身につ ける。
	3rdQ	12週 13週 14週 15週 16週 16週 1週 2週 3週 4週 3rdQ 5週 6週 7週 8週 9週 10週 10週 11週 12週	12週 農村開発とジェンダー 13週 結婚とジェンダー 14週 政策とジェンダー 15週 前期のまとめ 16週 前期期末試験 1週 グローバリゼーションとは何か(1) 2週 グローバリゼーションとは何か(2) 3週 文化とグローバリゼーション(2) 5週 文化とグローバリゼーション(3) 6週 経済とグローバリゼーション(1) 7週 経済とグローバリゼーション(2) 8週 グローバリゼーション(2) 8週 グローバルな人の移動(1) 9週 グローバルな人の移動(3) 4thQ 11週 政治とグローバリゼーション(1) 10週 グローバリゼーション(1) 12週 政治とグローバリゼーション(2)

	14週	国民国家を越えて	(2)		グローバリゼーシ ・政治などの諸領 かを理解し、国家 ける。	グローバリゼーションと呼ばれる現象が、文化・経済 ・政治などの諸領域にどういった影響を与えているの かを理解し、国家や国境を越えた認識枠組みを身につ ける。				
	15週	後期期末試験			後期の内容の理解	後期の内容の理解度を確認する。				
	16週	総括			一年間の総括を行	一年間の総括を行う。				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標										
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標 到達レベル 授業週							
評価割合										
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計			
総合評価割合	70	0	0	0	30	0	100			
基礎的能力	70	0	0	0	30	0	100			
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0			
分野構断的能力	0	0	0	0	0	0	0			